



学校だより 第10号 梅が香

平成26年 1月31日発行 薩摩川内市立東郷中学校

もう一人の私

校長 市来 公洋

早いもので3学期がスタートして1カ月が過ぎようとしています。本校では冬休みの間、大きな事故、あるいは事件等も無く、始業式を迎えることが出来ました。始業式では、各学年の代表が「3学期の目標」を力強く語ってくれました。お子さんが、今年の4月に掲げ持った1年間の目標・夢の達成状況、取り組みの状況はどうでしょうか。ご家庭でも話題にして頂ければと思います。

3年生にとっては、初めての大きな壁、高校進学が待ち受けています。早速、私立高校の入試も始まりました。いよいよ…と言ったところに来ています。昔から「人事を尽くして天命を待つ」という言葉がありますが、今、目の前のやるべき事、即ち、1時間1時間の授業であったり、給食の準備であったり、清掃活動などに精一杯取りむ事が大切です。「当たり前」の事を、当たり前出来る、する。」その延長線上に高校入試があり、結果がついてくるのではないのでしょうか。学校でも「やるべきことはやる。」という指導を徹底していきたいと考えています。

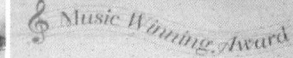
1・2年生にとっては、僅か50日間程度の登校日数の3学期です。これから東郷中の主役となる在校生に願うのは「強い心をもった東郷中の生徒であってほしい。」ということです。私たちは、何か物事を行う時に、ともすると、楽な方へ楽な方へと考えがいつたり、悪いことと知りながらもみんながやっているからとついつい平気でルール違反をしてしまう。そういう弱い部分があるのが人間です。そんな時、「ちょっと待て！そんなことでのいかい？」そう自分に待ったをかける「もう一人の私」を心の中にしっかりと育てる必要があります。感情や心の弱さから常に自分の行動をコントロールし、より良い方向に向けてくれる「もう一人の私」を。それができれば、大きな変化も動じることなく受け止め、充実した学校生活を送ることが出来るものと考えます。そんな「もう一人の私」をしっかりと育ててほしいと思います。

ご家庭でも生活態度等について語り合ってください、悔いの無い人事を尽くせる学期になりますようご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

頑張りました!2年生「春の祭典」!!



合唱を終えて記念撮影



銀賞

合唱2年の部
薩摩川内市立東郷中学校 殿
あなたは第47回鹿児島県中学校音楽コンクール「春の祭典」において顕著の通り優秀な成績をおさめられたのでここに賞状を贈りその栄光をたたえ 今後一層の活躍を期待いたします
平成26年1月19日

19日(日)、2年1組が鹿児島市の宝山ホールで行われた「春の祭典」に出場しました。生徒たちはこれまで音楽の時間や昼休み時間、冬休みも一生懸命に練習してきました。当日は、広い会場に緊張しながらも、合唱曲「あなたに会えて」を心を一つにして歌いました。歌、指揮者、ピアノどれも素晴らしかったです。発表の後は、達成感からか全員とても満足した、清々しい表情をしていました。東郷中の代表として立派に頑張った2年1組の皆さん!銀賞おめでとう!そして、感動をありがとうございます!!

とうとう天神梅マラソン大会!!



最優秀女性部賞表彰



PTAフリーマーケット

26日(日)、梅マラソンが開催されました。当日は、1年生の門脇凜乃亜さんが、応援小旗で最優秀女性部賞を獲得し表彰されました。また、ボランティアとして吹奏楽部員が、豚汁販売や着ぐるみなどの係として参加しました。全員がしっかりした態度で一生懸命に働き、大会関係者の方々や一般の皆さんから褒めていただきました。吹奏楽部の皆さん!そして、フリーマーケットを開いていただいたPTA保護者の皆様!ご苦労様でした!!

入賞!おめでとう!!

【県音楽コンクール「春の祭典」】 銀賞: 2年1組

【第30回記念梅マラソン大会応援小旗】

最優秀女性部賞: 門脇凜乃亜(1年)

優秀賞: 家吉一葉(2年) 7人7賞: 遠矢智文(3年)

「思春期ふれあい教室」



妊婦体験

12月19日(木)、3年生が「思春期ふれあい教室」実施しました。妊婦ジャケットを使い妊婦体験をしたり、人形を使ってオムツ交換を体験したりしました。妊婦の方の大変さや命の大切さを実感できた学習でした。

14日(火)、2年2組で研究授業を行いました。指導者の倉元先生がパソコン教室内にSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)環境を構築し、生徒たちは実際にSNSを体験しながら利用する際のルールやマナーを学びました。

技術研究授業



「赤い羽根」募金活動!!



12月21日(土)、生徒会役員とボランティアの生徒16名が、街頭募金を行いました。「ゆったり館」など3箇所に分かれ募金を呼びかけました。たくさんの方々が励ましの言葉をかけながら募金してくださいました。

保護者アンケートについて

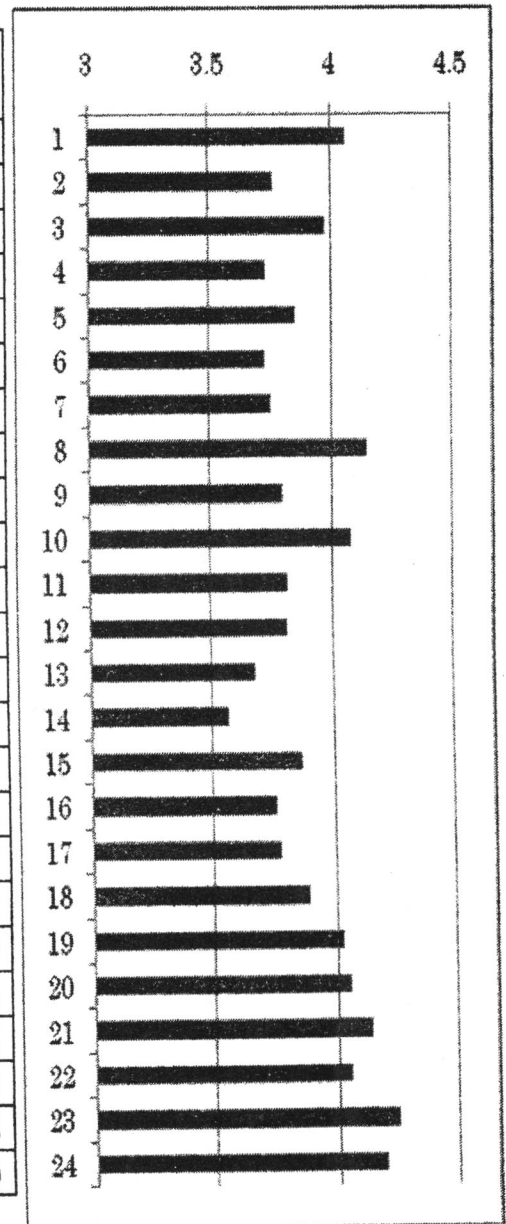
12月に保護者の皆さまにご協力いただきました本校学校教育に関するアンケートの集約ができました。裏面に掲載してありますのでご覧ください。評価の低い項目やご指摘いただいた点につきましては今後、改善のための取組を充実したいと思います。

【2・3月の行事予定】

- 2月5日(水) 中学校体験入学(小6年対象)
- 2月12日(水)~14日(金) 学年末テスト
- 2月17日(月) 県下一周駅伝応援
- 2月20日(木) 1・2年生学年・学級PTA
- 3月6日(木) 公立高校入試(国語・理科・英語)
- 3月7日(金) 公立高校入試(社会・数学・面接)
- 3月10日(月) 送別球技大会
- 3月13日(木) 第51回卒業式
- 3月14日(金) 公立高校合格発表
- 3月25日(火) 修了式
- 3月28日(金) 辞任式

平成25年度 学校教育に関する保護者アンケート結果

項目	番号	評価の観点	評価					不明	平均
			5	4	3	2	1		
教育方針	1	学校は、教育方針・教育目標・重点目標等の実現に向かって積極的に努力している。	24	55	18	0	0	3	4.07
	2	学校は、一人一人のよさや可能性を伸ばすことに努めている。	11	52	30	3	1	3	3.76
	3	学校は、生徒に人間としての基本的なしつけを身につけさせようと努めている。	19	55	21	1	0	4	3.97
	4	学校は、特色ある教育活動を展開している。	14	48	32	3	0	3	3.73
家庭との連携	5	学校の教育方針や教育活動のねらい等について保護者へわかりやすく伝えている。	21	42	32	2	1	2	3.85
	6	学校は、生徒の様子について保護者との連絡をよく行っている。	16	40	37	4	1	2	3.73
	7	学校は、学業や進路に関わる連絡や情報提供をきめ細かく行っている。	18	40	35	2	1	4	3.75
	8	学校が保護者に出す文章はわかりやすい。	32	50	15	2	0	1	4.15
	9	学校は、保護者の悩みや相談に適切に対応してくれる。	18	41	32	2	1	6	3.80
職員	10	教師は、礼儀正しく、親切で親しみが持てる。	30	46	20	1	1	2	4.08
	11	教科等の専門的知識が豊富であり、指導力も信頼できる教師が多い。	17	47	28	3	0	5	3.81
	12	子どもの相談や悩みについて、親身になって応じてくれる教師が多い。	20	38	36	2	0	4	3.81
授業	13	学校の授業を受けることで、生徒の学力は向上している。	13	45	36	3	0	3	3.68
	14	学校の授業の内容や進め方は、自分の子どもの力にあっている。	7	45	38	4	0	6	3.56
	15	学校は、テストの得点だけでなく、いろいろな面から学習の評価をしている。	17	47	29	1	1	5	3.86
生徒指導	16	学校では、教師と生徒が十分に信頼関係を築いている。	13	51	25	4	1	6	3.76
	17	学校は、自分の子どもをよく理解していて、子どもにあった生徒指導をしている。	13	52	25	4	1	5	3.77
	18	いじめや不登校など生徒指導上の問題が起こった場合、親身になって対応してくれる。	20	39	28	2	0	11	3.89
	19	生徒の、あいさつや言動、服装身なり等が中学生として全体的に満足できる。	27	56	12	2	1	2	4.03
その他	20	学校は、子どもの成長につながるような学校行事を実施している。	28	49	20	2	0	1	4.05
	21	学校では、部活動が活発に行われている。	39	40	18	2	0	1	4.14
	22	登下校中の指導など安全指導を十分行っている。	28	51	16	2	1	2	4.05
	23	新設教科や小学校との交流など、小中一貫教育のための活動に努力している。	40	44	14	0	0	2	4.25
	24	学校の環境は、地域の中学校としてきちんと整備されている。	38	45	15	1	0	1	4.19



※ 評価の数値は人数の割合 ※ 平均は1～5の評価の平均